



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2009 11

Bulletin

2009. 11. 1. 発行
第27巻 第5号 通巻316号

YOUNG MEN'S ASSOCIATION
京都府 Y's メンズクラブ
〒600-8281 京都市中京区錦町
1-1-1 TEL:075-251-1111 FAX:075-251-1112

THE YOUNG MEN'S CLUB OF THE EAST
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF YOUNG MEN

和の伝統と文化を 世界に誇るための国際的クラブ

THE INTERNATIONAL YOUNG MEN'S ASSOCIATION OF THE EAST JAPAN

CHARTERED BY THE I.Y.M.A.

クラブ主眼 Ongoing Legacy, and Brotherhood!! ~ 継続、そして絆のつづき ~

特別企画	「一つとある力」 "The Power of One" P. 10	山本 雅也
インフォメーション	「一つとある力」 "The Power of One" 原稿と写真、愛用アイテム "Working Job Long Last" P. 11	山本 雅也
特別企画	「一つとある力」 "The Power of One" 原稿と写真、愛用アイテム "Working Job Long Last" P. 12	山本 雅也
特別企画	「一つとある力」 "The Power of One" 原稿と写真、愛用アイテム "Working Job Long Last" P. 13	山本 雅也
特別企画	「一つとある力」 "The Power of One" 原稿と写真、愛用アイテム "Working Job Long Last" P. 14	山本 雅也
特別企画	「一つとある力」 "The Power of One" 原稿と写真、愛用アイテム "Working Job Long Last" P. 15	山本 雅也



『主よ、朝ごとに、わたしの声を聞いてください。朝ごとに、わたしは御前に訴え出てあなたを仰ぎ望みます。』
(詩篇 第5篇4節)



今期のドライバー委員会がめざすもの

ドライバー委員長 山口 雅也

「山口さん、それでいいじゃないですか。ドライバーは運転手なんだから。」

今年のドライバー委員の岡本さんからの言葉です。昨年まで金原委員長の担当三役としてかわらせていただいたドライバー委員会ですが、いざ委員長となると今まで目に見えてこなかったことが、とても多いことに気が付きました。そんな時、先輩の内廣さんや岡本さんに相談を持ちかけるのですが、はじめに書いた言葉をよくいただきます。結局はドライバー委員会が運転手として例会を企画運営し、快適なドライブをメンバーに提供する役目なのだということが、とても端的に表わされている言葉ではないかと思っています。

今期のドライバー委員会の方針は、瀬本会長の主題に基づき、【キャピタルらしいキチンとした例会運営を継続し、メンバー間の結びつきをより強固なものにする】ことです。具体的には、メンバースピーチや、メンバーの職業を活かした内容、納涼やお楽しみ例会などのメンバー同士の親睦をはかる

内容、リーダートレーニングやYサ委員会が企画していただいている1泊例会など、クラブと自身との結びつきを改めて感じていただくものがあります。

次に今期意識していることは、EMC委員会との協働作業です。今年度を迎える前にお互いの委員会方針のすり合わせをしました。ドライバーの勝手なお願ひにもかかわらず、心よく受け入れていただいた橋本委員長には感謝しています。しかし、この協働作業も本当は、メンバー全員に浸透しないと意味が出てきません。継続して取り組んでいきたいと考えています。また、取り組みに際しての考え方を橋本委員長よりメールで示唆していただいたことが、とても良い経験となっています。

もうすぐ半期を終え、後半戦に突入ですが、今期のドライバー委員会がめざすものをご理解いただき、メンバーの皆様のご協力をこれからも宜しくお願いいたします。個人的には肩の力を少し抜いて、自らも例会を楽しめるゆとりを持てるようにしていきたいです。

西日本区 強弱月間

11月

Public Relations Wellness

ワイズデーに呼応した活動計画と実績を、マスメディアに、取り上げてもらおう。ワイズメンズクラブの社会的認知度を高め、ワイズメンであることに誇りをもって、EMC やクラブの活性化につなげましょう。

長谷川和宏広報事業主任
(名古屋東海クラブ)

10 月 報 告

	在籍者数 30名		切手 0円		第一例会 13,000円		9月パン 2,700円		献血 0cc		10月例会 72.33kg		第一例会 2,526円
	第一例会 27名	現金 0円	累計切手 0円	第二例会 7,000円	10月パン 3,000円		缶ビール 6,302円	成分 0名	(ペットボトル換算 20,852本)		第二例会 3,150円		第二例会 3,150円
	ゲスト 4名	切手 0円	現金 3,800円	累計 71,000円	累計 31,182円		累計 1,200cc	成分 0名	累計 366.11kg		累計 94,494本)		今期累計 18,174円
	第二例会 27名	JWF 0円	JWF 0円										累計 355,349円
	ゲスト 5名	E 0円	E 0円										
	特別ネット 1名	JWF 0円	JWF 0円										
	出席率 97%	E 0円	E 0円										

EMCアワー「エイ・エイ・オー！」

柳 慎司

本日の例会「EMCアワー」がメインであります。ゲストとしてエイブルクラブより片ヶ瀬会長・大山書記・林Yサユース委員長・虎田EMC、交流委員長4名様が「エイブルクラブ20周年記念例会」のアピールに来て頂きました。

今期のEMCアワーは橋本EMC委員長の司会進行で始まりました。まずEMC委員長よりEMCアワーに先立ち「仲間を増やそう」と言う事で事前に過去5年の元会長(柳・竹田・大門・山田(隆)・香山を座長とし1班6名構成で「メンバー増強の一点に絞り込み」各班ごとに座談会を開催する事になっておりました。

各座長は今回の例会にメンバーゲストをお招きする事にかなりプレッシャーを感じた事でしょう...。各班並々ならぬ勢いや思いがあり5名のメンバーゲストをお迎えする事が出来ました。在籍16年になりますが、これほどのメンバーゲストをお迎えした記憶もなく、メンバーゲストの方々には入会に向けて好印象

のスピーチを頂戴しました。今回断腸の思いでメンバーゲストをお招き出来なかった座長(柳・?)の元会長は、最後のニコニコで新人獲得のため新たな決意表明をした事は言うまでもありません。

「EMCアワー」の総括として仁科EMC委員より、次期西日本区理事として、今回の例会「座談会とEMCアワー」は画期的な手法であり新人獲得の上で次期理事として是非西日本区の各クラブへ紹介したいとの事でした。

続く石倉EMC委員の総括で、他人任せではなくメンバー一人一人がメンバー増強にと...、石倉さんの発声で新人獲得へ向けシュプレヒコールを行いました。

私も1班座長として、今期最低でも1名のメンバー増強が出来るまで、座談会の開催を続けて行きたいと思っておりますので、特に1班座談会メンバーの方々にはよろしくご協力をお願い致します。後は最終の結果です...入会者数です。

最後に私事ですが、痛風のため食事制限の中、当日の変更にもかかわらず例会食の肉料理を魚料理に変更して頂きましたホテルの対応に感謝感激です。このプリテンを読んで頂いている頃はワイズポテトを片手に新人獲得の為、痛風による足の痛みを耐えながら配送しております。

10月第二例会

会員拡大に繋がる例会

5人のゲスト出席で盛り上がる

岡本 尚男

今期2回目のEMCと連携した「お楽しみ例会」で、7班のグループごとに1名のゲストを誘うという、橋本EMC委員長のリーダーシップが功を奏して5グループ、5名のゲストの参加があった。山田隆之・山田英樹・香山・内田・幡南さん紹介の、高橋哲也・中川敏之・西村雅憲・西川欣一・山本克也さんが参加され、それぞれの紹介者からのコメントに続いての自己紹介は堂に入ったもので、入会者に相応しいという印象であった。

例会は5人編成の「井上 葵グループ」によるジャズライブで、喫煙席あり、缶ビールの販売ありでリラックスムード満点の例会であった。会長は「入会して6年になるが5人の入会可能なゲストは初めてで、EMCとドライバー委員会の息合った連携による例会」と挨拶。委員会報告はCSのワイズデー・CSチャリティーポウリングの案内、ファンドのじゃがいも・

南瓜の数量確認、EMCの横浜国際大会申込者はクラブ全



井上 葵グループ
によるジャズとトーク



缶ビール販売の
石村さんと森常夫さん



内田さんと 香山さんと
西村さん(右) 西川さん(中央)



幡南さんと
山本さん(右)

員が同一ホテル宿泊の予定、Yサのオクタムフェスタ案内。仁科次期理事は、現在の西日本区の簡単な現状報告と今日の活気ある雰囲気のある例会に励まされ、キャピタルクラブの有形無形の支援に感謝するとの挨拶があった。

橋本EMC委員長による絶妙の話術で、ゲスト向けに分り易くキャピタルとワイズメンズクラブの紹介があり、ニコニコタイムを挟んで2部構成でジャズ演奏が始まった。テネシーワルツ・マッシュケナダ・枯葉・イパネマの娘・ムーンリバー・ルート66、ジャズのスタンダードナンバー「You be so Nice Come Home to」などで、ゲストやメンバー同士の歓談の場となり、普段と一味違った例会はゲストの方々にも印象深い一時だったと思う。最後の「YMCAの歌」はバンドの生演奏による伴奏で、メンバー増強に繋がる期待感を滲ませながら「お楽しみ例会」は終わった。



山田(英)さんと
中川さん(右)



山田(隆)さんと
高橋さん(右)



喫煙コーナー



プレーヤーから指導者へ？

大門 和彦

小学校一年生の時に何気なく始めた"野球"。

私からは切っても切れない関係になっている。「継続して実行していること」と言えば、この"野球"しかない。30歳までプレーヤーとしてグラウンドに立ち、自分の事だけを考えて勝負の世界で生きてきた。現役を退き一般社会に出た時は"野球"との縁も一旦切れたかに見えた。しかし、偶然にも長男が小学校に入学したとたん"野球"をやりたい！と言い出す(ちなみに次男も同時期から始めている)。少年野球チームから「指導者の手が足りないので手伝ってほしい」と依頼され、何となく手伝うことに…。以来、現在まで指導者として、選手の事だけを考えてグラウンドに立っている。

今では、社会人野球(硬式野球)チームの監督を任されている。また、次男がお世話になっている中学生のクラブチーム(京都東シニア)のコーチもしている。イベント的な少年野球教室もあり、歳を重ねる毎に"野球"との繋がりが逆に深くなっていくようにも感じている...???

「継続して実行する」というよりも、野球というスポーツそのものから抜けられないものになっている。

あきらめないで歩く

菅原 縦一

前回、「Let's begin」というテーマで書かなければならなかった時には、何もしていない私としては、大いに困ったあげく、まずは、日常のありふれた事、例えば、歩く、走る等、体を動かすことから始めますと宣言しました。しかし結果は、何も出来ませんでした。いかに継続して実行することの難しさと、自分のいいかげんさを思い知らされることになりました。

さあ今回、どう書けば良いのか、思いあぐねて、日は経つばかりで、森さんには、大変ご迷惑をおかけしました。

もうこげじつでも何でもかまわない。宣言します。ここまで生きて来たのは、何かわからんけど継続してきたからだ。周りの人々に支えられながら、自分もそれなりに頑張ってきた。これからも、感謝を忘れず、人のお役に立てることを念じながら、しっかり歩いて行きたいと思います。

朝のホッと一息！

瀬本 純夫

今期の会長主題として選んだ本人が言うのも変なことですが、自分自身に当てはめると、何を継続していることかと悩んでしまっています。と言うより、はっきり言って何にもないような気がします。健康のためにウォーキングもしてはいるけど、やっぱりやらなかったりと、継続しているとは言い難い。趣味と呼べるものもなく、こう考えると寂しくなってきました。

でも、毎朝欠かさずに行っていることは、食後のコーヒーは必ず自分で入れていることです。食後新聞に目を通しながら、テレビのワイドショーの声を傾け、ゆっくりと飲むコーヒーがなんともいえません。たまに前日の影響で飲めない日もあるけど、仕事に行く前にゆったりとした感じをこれからも続けていきたいと思っています。

新鮮な感動があった秋晴れの一日

— 検討中の新しい支援先との交流 —

山田 英樹

天高く馬肥ゆる秋、秋晴れの10月12日に京都YMCA リトリートセンターで大山医院主催によるパーベキュー大会が開催されました。

参加者は聴覚障害の方々のグループ『虹のつばさ』の皆さんと、かねてより支援先として検討を進めている『みっくすは一つ』の皆さん。それと我々がキャピタルクラブの面々です。

今年はベテスダ祭りが諸般の事情により中止となったため、腕を振るう機会を奪われたヤキソバマン達にとってはまさに渡りに船のよい機会。前日からアメリカンな買出しにアメリカンなメンバーで行きました。

内田 『大山先生に大体の量を教えてもらったんやけど絶対足らんよな！』

山田 『うーん、絶対足らん。もうちょっと増やさんと...。』
大山謙一 『肉はなるべく少ない方がいいって、親父に言われてますけど...。』

内田 『いや、いや、絶対足らんって！ うちの家ではこの3倍は食べるで。』

山田 『まあ、何にしても2倍はいるで。あとトリもブタもかわなアカンし...』

大山謙一 『多分、野菜好きの人が多と思うんで肉はこのぐらいで...』

内田 『かまへんかまへん！』
ほとんどバーゲンセールのおばちゃん状態でありました。

やはりいつものように楽しい催しでひとつ衝撃を受けた出来事が。

『虹のつばさ』の気さくなメンバーの女の子、見た感じ話した感じが非常にフレンドリーな方でした。小さなお子さん連れておられたので石倉さんがつけたあだ名が『お母さん』。その『お母さん』が実は聴覚障害を持っておられるとわかったのです。メンバー同少ならずショックを受けておりました。健常者と変わらずにお話していたのですがそこに並々ならぬ努力があったとは...。

例年にはないプログラムにはなりましたが、さすがキャピタルクラブのメンバーです。たいへん多くのメンバーが参加し結果的にベテスダ祭りに負けにくいぐらいの盛大なイベントとなりました。

今回私にとっては新鮮な感動がありました。みなさんはいかがだったのでしょうか？ 25年の継続を大切にする一方で今回のように新しいチャレンジもおおいに取組みたいと感じた一日でした。



ワイズポテトとかぼちゃが到着

山田 隆之

10月18日(日)午前7時より恒例のジャガイモファンドが開催されました。

今年は例年と違い、京都中央卸売市場内でキャピタルクラブ、メイプルクラブ、洛中クラブの三クラブ合同の荷降しとなりました。

3クラブ合同という事で初めは手間取りましたが、だんだん快調なペースになり、アッ...と言う間に終わってしまった印象です。

私も数年前は、トレーラーの上で荷降しの中心になって作業をしていましたが、今年はあまりジャガイモに触れることもなく終わってしまい、トレーラーの荷台に乗って汗をかきながら頑張っているメンバーが、数年前とは様変わりしていることに気づきました。

入会して10年が経ち、自分が中年になりつつある寂しさと、"ジャガイモファンドの継続とEMCの重要性"を感じさせられる一日になりました。

参加者：安部、石倉、石村、内田、内廣、大山(謙)、大山、岡本、岡本メネット、勝山、勝山メネット、金原、香山、菅原、瀬本、大門、竹田、田中(雅)、田中(升)、仁科(一寸)、幡南、村田、森(繁)、森(常)、八木、柳、山口、山田(隆)、山田(英)、吉井



11月・12月予定抄

- 11月1日(日) ワイズデー・国際協力街頭募金
- 11月10日(火) 第一例会
- 11月15日(日) オータムフェスタ
- 11月17日(火) 第二例会 CSアワー例会
- 11月24日(火) 役員会
- 12月1日(火) 第一例会 Yサアワー例会
- 12月22日(火) 役員会
- 12月23日(水) クリスマス例会

聖句の解説 詩篇は、主を求める者にとっては心休まる言葉が充ちている。この聖句は「朝ごとに」がキーワードである。

子供の朝、学生の朝、勤め人の朝、家庭婦人の朝、老人の朝。子供、学生、勤め人にとっては朝は辛い、逆に老人の朝は早い。今日一日どう過ごしたらよいか迷いが頭を過ぎる。しかし今日は遠足だ、旅行だ、ゴルフだという不思議なことに早く朝が来ないかと心がはやる。詩篇は告げます。

夜がしらじらと明けた頃、「主よ」と呼びかけ「私の声を聞いてください」と訴えています。ダビデには命を狙う敵がいました。従って主の加護を願う言葉が多く見受けられます。

現代の人々には明確な敵の存在はないとしても、様々なことで辛い経験を持っています。「朝ごとに」主に呼びかけ、願い、祈る言葉を聞いて頂くならば「主よ、あなたは従う人を祝福し、御旨のままに盾となってお守りください。」(詩篇5篇13節)とあります。朝、主と会話し、主に守られた日を過ごす人は誠に幸せです。

年間活動目標PR

ワイズのさまざまな活動を通して、いぬち・半和・原城を大切にするワイズメンバークラブのメンバーの集まりを、まわりの人には目立たず、地域の人にはマスメディアを巻き込んで、アピールしましょう。

長谷川 和宏 広報推進主任 (おはようワイズ)

HAPPY ANNIVERSARY

- 香山 章治・慶子 ご夫妻 11.12
- 柳 慎司・早知子 ご夫妻 11.18
- 仁科 保雄・節子 ご夫妻 11.25

HAPPY BIRTHDAY

メンバー

金原 弘明 11. 3 大山 孜郎 11.28

メネット

安部 智子 11.20

コメット

山田 奈未 11.16 香山 紫保 11.17

第4回 役員会議事録

2009年10月27日(火) 19:00~21:00

ウェスティン都ホテル京都

<報告事項>

西日本区

- ・西中国部部会10月24日(土)仁科次期西日本区理事が出席
- ・姫路クラブ60周年記念例会 1月31日 ラビーナ姫路

京都部

- ・ワイズデー11月1日 ひとまち交流館 10時~
- ・チャリティーボウリング 1月24日しょうざんボウル

YMCA

- ・11月1日(日)国際協力街頭募金 京都タワー前 13時
- ・11月15日(日)オータムフェスタ リトリートセンター

三役報告

- ・パレスクラブ合同例会 1月16日
- ・DBC事業について横浜国際大会に合わせて合同例会

<各事業委員会報告>

- Yサ・ユース ・Yサアワー 12月1日 キャンプをしろう
- 地域奉仕・環境 ・CSアワー例会11月17日「虹のつばさ」
- ドライバー ・11月第一例会 メンバー講演
- 交 流 ・IBC 4月3日 花見例会合同
- フ ァ ン ド ・11月第一例会 ネクタイファンド
- 広報・プリテン ・12月号記事予定確認
- E M C ・入会候補者リストアップ~フォローまで

<審議事項>

- ・幡南さんご尊父葬儀供花 10,500円 承認
- ・リーフレット作成費用 47,250円 承認
- ・オータムフェスタ焼きそば出店と費用 25,000円 承認

＝ 編集後記 ＝

2年程前から、頭痛に悩まされていました。一度頭痛になると3~4日直らない状態で、大変辛いものでした。原因究明のため、先日、MRIとMRAを生まれて初めて撮りました。結果はいたって正常でした。

ふと、近所のお医者様に相談すると、それは肩こりからきてると思うよとアドバイスをいただき、頭痛がましになる整体院をご紹介いただきました。そしたら、施術当日はもみ返しがあり体に気だるさがありましたが、翌日から頭痛が全くなくなりました。肩こりは怖いですね。

最近の非常に良かったお話です。11月第一例会で「にこにこ」させていただきます。

(森 繁樹)

